

11102非鉄金属鋳物業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	20 ～ 21	アルミインゴット（約500kg）を運搬中に台車をバックさせるときにリフト付台車の減圧レバーのピンが左足に接触し負傷した。	60	7	362	50 ～ 99 人
2	2018	1	15 ～ 16	工場の鋳造場で、溶かしたアルミ材料の残りをインゴットケースへ流し入れていた。インゴットケースから溢れ、はみ出た部分をカス取り棒で払って取り除こうとしていたら、溶かした熱いアルミ材料が飛び跳ねて靴の中に入ってしまった。安全靴は履いていたが、足首の隙間から入り込んでしまった。	45	11	521	10 ～ 29 人
3	2018	1	10 ～ 11	自動倉庫内でリーチリフトを運転し、入出庫作業をしていた。右足が半分ほど車体から外へ出ていた状態で運転しており、そのままりフトを後退させた。その際に、自動倉庫内のクレーンを囲っているステンレス製の柵に右足からぶつかり、足首をひねった状態となり、踝内側を骨折した。	26	3	222	100 ～ 299 人
4	2018	2	6 ～ 7	プレス上型に残った製品を取り除こうとして、プレス上型付近に左手を添えたとき、製品が外れ引っ掛かりが解除され、プレス上型とガイドベースの隙間に人差し指先端を挟んだ。	28	7	154	100 ～ 299 人
5	2018	2	10 ～	しゃがんだ姿勢から物を持って立ち上がった際、フォークリフトが	51	6	222	30 ～

			11	後退してきて、右足をひかれた。				49 人
6	2018	3	9 ～ 10	工場内のダイガストマシン修理が終わり、地上50cmの踏み台に乗ってカバーを取り付ける作業中に、踏み台から足を踏み外して転倒し、左胸肋骨を負傷する。	57	1	371	1～ 9人
7	2018	3	15 ～ 16	鑄造機の金型交換作業中、反操作側ステージで足を踏み出し、右足から地面に落ちた結果、右足首をひねり、全体重が右足にかかり骨折してしまった。	51	1	416	50 ～ 99 人
8	2018	3	20 ～ 21	3名の従業員を社用車に乗せ、東方向に進行中、交差点に差しかった際、赤信号を見落とし進入したため、南方向から進入してきた車と接触した。	31	17	231	300 ～ 499 人
9	2018	4	10 ～ 11	工場で鑄込作業をしているときに、鑄型がこわれて右足のすねに溶湯がかかり火傷をした。	47	11	391	10 ～ 29 人
10	2018	5	11 ～ 12	仕上げ作業場にて、グラインダーで作業し製品をクレーンで吊って動かそうとしたときにフックがずれ、外れて左足の足首辺りに落下し（約270kg）割創傷を負った。	40	4	211	10 ～ 29 人
11	2018	5	14 ～ 15	切断、仕上げ作業場で鑄造品の切断作業をオビノコ盤で手作業による切断中、軍手をしていた手がオビノコに触れ、右手人差し指に切り傷を負った。	32	8	132	10 ～ 29 人
12	2018	6	11 ～ 12	工場内で、砂型枠の上型（40cm×60cm、約15kg）を下型に被せるとき、中腰での作業で腰に負担が掛かり、腰痛で動作が困難になった。	66	19	523	1～ 9人

13	2018	7	9 ～ 10	清掃をしているときに鑄造するラドルが近くにあり、それに気付かずに後ろに下がったときに熱いラドルにぶつかって、首と背中に当たり火傷した。	19	11	379	30 ～ 49 人
14	2018	7	10 ～ 11	鑄造工場で立ったままトリミング作業中に、気分が悪くなった。	54	11	715	100 ～ 299 人
15	2018	7	17 ～ 18	工場にて、マシニングを使用して機械加工作業をしていた際、両手を負傷した。	27	12	519	100 ～ 299 人
16	2018	7	14 ～ 15	工場内仕上げ場にて、重量物に左膝が当たり躓いて転倒した際に、左膝を打撲した。	60	2	417	10 ～ 29 人
17	2018	8	15 ～ 16	両手にゴム手袋をして温度計の確認作業を行っていたときに、温度計に付着していた黄燐が、手袋に付着したのに気付かずに作業を続けようとしたところ、手袋が燃焼し左手に火傷を負った。	50	11	511	30 ～ 49 人
18	2018	8	13 ～ 14	材料再生炉でオーバーフローなどを投入する作業で、棒で押し込むべき作業を右足で押し込み、抵抗がなく溶湯の中に右足が入った。	63	11	341	30 ～ 49 人
19	2018	9	12 ～ 13	検査施設外階段踊り場にて、昼食をとるため3階の食堂へ向かって階段を上っている途中、もう一段あることに気付かず歩き出したため、段差につまずいて前方に転倒し、右手をついて骨折した。	59	2	413	50 ～ 99



27	2018	9	12 ～ 13	検査施設外階段踊り場にて、昼食をとるため3階の食堂へ向かって階段を上っている途中、もう一段あることに気付かず歩き出したため、段差につまずいて前方に転倒し、右手をついて骨折した。	59	2	413	50 ～ 99 人
28	2018	9	8 ～ 9	鑄造の立ち上げ時、金型冷却用パイプに冷却ホースを取り付けたところ、冷却水出口パイプから熱湯が出て左手に掛かり、火傷を負った。	28	11	159	100 ～ 299 人
29	2018	9	10 ～ 11	ショット機（ドラム式製品掃除機）を回している際、扉のストッパーが掛かっていなかったため、ショット機を停止して掛け直そうとした際、扉が開いて地面と扉の間に左足を挟んだ。	25	7	169	1～ 9人
30	2018	9	15 ～ 16	社内塗型場にて砂型に薬剤を塗付し火をつけて硬化させる作業中、手袋にアルコールがしみ込んでいるのに気付かず火をつけてしまい、左手首より下に火傷を負った。	47	11	512	50 ～ 99 人
31	2018	9	12 ～ 13	検査施設外階段踊り場にて、昼食をとるため3階の食堂へ向かって階段を上っている途中、もう一段あることに気付かず歩き出したため、段差につまずいて前方に転倒し、右手をついて骨折した。	59	2	413	50 ～ 99 人
32	2018	9	8 ～ 9	鑄造の立ち上げ時、金型冷却用パイプに冷却ホースを取り付けたところ、冷却水出口パイプから熱湯が出て左手に掛かり、火傷を負った。	28	11	159	100 ～ 299 人
33	2018	9	10 ～ 11	ショット機（ドラム式製品掃除機）を回している際、扉のストッパーが掛かっていなかったため、ショット機を停止して掛け直そうとした際、扉が開いて地面と扉の間に左足を挟んだ。	25	7	169	1～ 9人
			15	社内塗型場にて砂型に薬剤を塗付し火をつけて硬化させる作業中、				50 ～

34	2018	9	16	手袋にアルコールがしみ込んでいるのに気付かず火をつけてしま い、左手首より下に火傷を負った。	47	11	512	99 人
35	2018	10	19 20	退勤時に駐車場内を歩行中、夜間ため足下が見えづらく、段差でつ まずいて左足首を捻挫した。	46	2	417	30 ～ 49 人
36	2018	10	6 7	アルミ溶解炉で出湯作業中、灰絞りで出たアルミを出湯中の取鍋へ 入れる際、溶湯が跳ねて右手袋の隙間から入り、右手に熱傷を負っ た。	54	11	521	100 ～ 299 人
37	2018	10	15 16	工場で製品を載せるパレットを床に設置する際、パレットを右足に 落とした。	51	4	611	10 ～ 29 人
38	2018	11	16 17	溶けたアルミを型に入れようとして転倒し、火傷を負った。	55	2	416	10 ～ 29 人
39	2018	11	7 8	鉄カゴに入れた底砂を持ち上げる際、クレーンの操作を誤り、左手 を軍手ごとフックと鉄カゴの間に挟んだ。	27	7	211	30 ～ 49 人
40	2018	11	11 12	工場内でスクリーコンベアを使用中、砂が詰まり機械が停止し た。機械を清掃したところ作動し始め、スクリーに接触して右手 中指に切創を負った。	32	7	224	10 ～ 29 人
				推力5トンのプレス機を使用してダイカスト品の外周バリ除去作業				300

41	2018	12	23 ～ 24	中、右手で下型にワークをセットし、両手押しボタンで起動した。 動作完了後、下型に残っているワークを取り出そうとしたときに、 誤作動により上型が下降し、上型と下型に右手人差し指を挟まれ、 骨折した。	64	1	154	～ 499 人
42	2018	12	9 ～ 10	溶解炉で材料を溶かす作業をしているときに、材料の中に塗装用の スプレー缶が混入し、それが爆発を起こし、火傷をした。	64	15	513	10 ～ 29 人
43	2018	12	14 ～ 15	切断加工エリアで切断作業を行う際、アルミ製品に指を置いたまま クランプのスイッチを踏んで作動したためクランプに指を挟まれ た。	64	7	169	1～ 9人

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。